



Saga

Saga City Monthly Magazine 1995

市報さが



あと何年もつめがたない

ごみの山だあ

佐賀市最終処分場

佐賀市環境課

☎24-3151内線313・314市役所1階①②窓口

一歩先を歩け

「ごみ袋」の指定・有料化！

平成8年3月1日から
スタート

？
どうして
指定有料化

使い捨て社会といわれ、私たちの気持ちの中には「ごみは捨てればいい」という意識が根強くあります。そして、最終処分場は、毎年膨大なごみで埋めつくされていきます。ごみの処理には一日当たり540万円という膨大な費用がかかっています。埋立地がなくなれば新たな土地も必要です。資源のむだ遣いをなくすためにも、ごみの減量は急がなければなりません。

このため、佐賀市では6分別収集を行っており、一定の成果をあげることができました。しかし、まだ分別の不徹底や、ごみ出し日の無視など、ルールが守られていないごみも後を絶ちません。

佐賀市では平成8年3月1日からごみ袋の指定・有料化に踏み切ります。これは、ごみの量に応じた負担をお願いし、ごみの減量やリサイクルの徹底により、資源の有効利用、最終処分場の延命などを行おうとするものです。有料化による収支差額は、リサイクルの徹底やごみステーションの美化などに活用します。ごみ袋の指定・有料化に、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



指定袋は販売します

指定袋は、市が指定した小売店やスーパー・自治会等で販売します。なお、袋は、10枚一組になります。なお、1枚当たりの価格は、「条例」で定められていますので、それ以外での売買はできません。

指定袋はどんなもの！
指定袋は半透明です

指定袋は半透明で中身が見えるものになります。これは出されたごみが、正しく分別されたごみであるかどうか、すぐ分かるようにするためです。

区 分		改 定 前	改 定 後
家庭から廃出されるごみ		無 料	200kgにつき400円
事業系一般廃棄物	1 t 車未満	1,030円	最大積載量による定額制 200kgにつき 800円
	1 t 車以上 2 t 車未満	2,060円	
	2 t 車以上	4,120 円に1t増すごとに2,060円を加算した額	
	同 上	上記の2倍の金額	
産業廃棄物	同 上	上記の2倍の金額	

☆200kg未満は200kgとする。

清掃センターと最終処分場への搬入手数料が変更になります。
指定袋の導入に伴い、現在は無料である一般家庭から搬入されるごみについても平成8年4月1日から処理手数料が必要となります。また、事業系ごみについても従量制に変更します。
(注) 処理困難物については従来通り、市で処理できませんので専門の業者にお頼みください。

直接搬入手数料も
変わります

プラスチック系ごみ

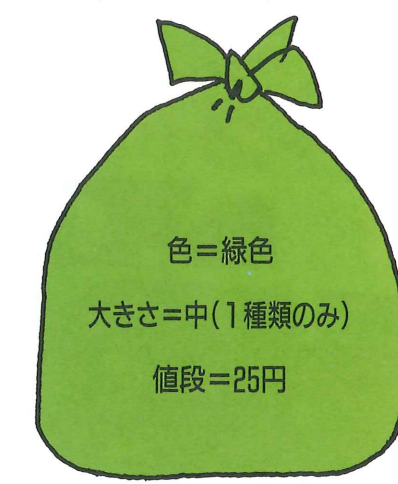


色=黄色

大きさ=大・小(2種類)

値段=大40円・小25円

燃えないごみ

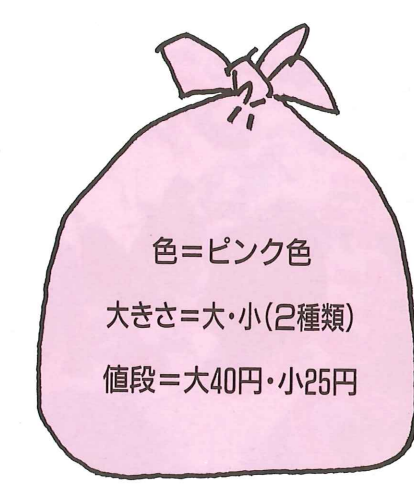


色=緑色

大きさ=中(1種類のみ)

値段=25円

燃えるごみ



色=ピンク色

大きさ=大・小(2種類)

値段=大40円・小25円

指定袋になるごみ

有害ごみ

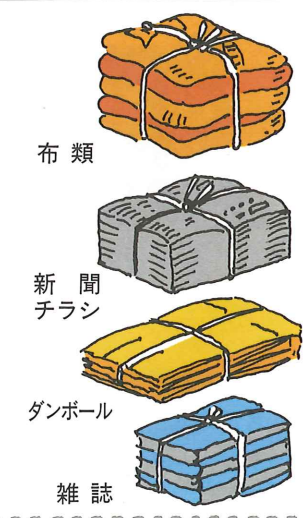


透明または半透明の袋でお願いします。

資源物

黒色袋の使用はできません！

布類、新聞・チラシ、ダンボール、雑誌類はきちんと分けて、十文字に結んで下さい。

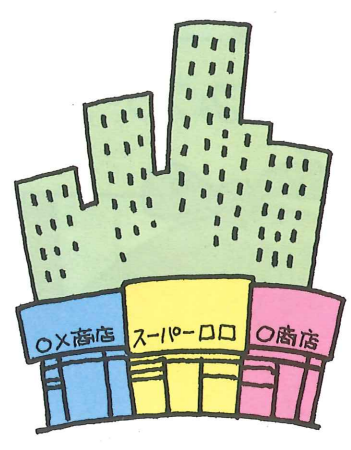


空きビン・空き缶・金属類については、配布された専用袋の使用をお願いします。なお不足分等については市販の透明または半透明袋でお願いします。



従来通りのごみ

☆問い合わせ
環境課ごみ対策推進係 ☎ 3151 内線 313・314
市役所 1階 ①・②番窓口



☆応募方法
環境課窓口へ備え付けの申請書を受領の上、指定期限内に当課に直接提出してください。(持参に限る)

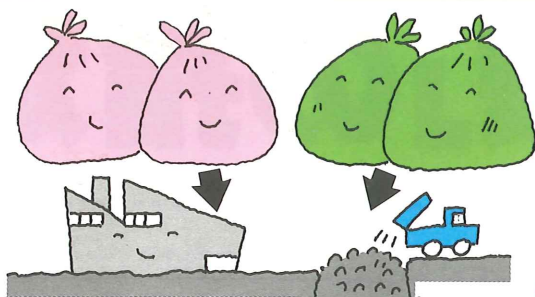
☆手数料
大 32円 (10枚当たり)
中 20円 (10枚当たり)
各袋は、それぞれ10枚一組での販売となります。

☆条件
・市税および国保税の完納者であることなど
・自治会・婦人会等

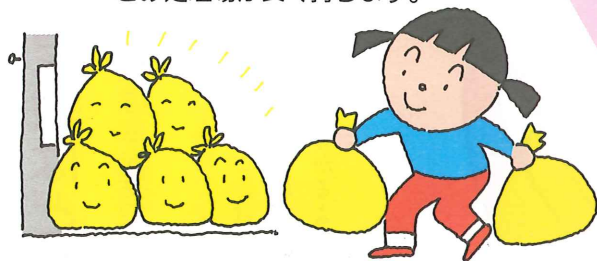
☆対象
・市内で営業するスーパー・小売店等
・市内で営業するスーパー・小売店等

☆募集期間
平成8年3月1日実施の指定袋制度に先がけて、平成8年2月1日から市内一円のスーパ・小売店等で指定袋の販売を行います。このため市では指定袋の取扱店を募集します。

指定袋の取扱店を
募集します



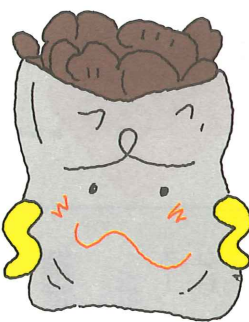
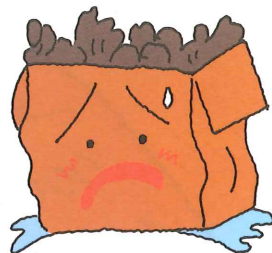
ごみ処理場が長く持ちます。



ごみステーションがきれいになります。

指定袋できちんと出すと
こうなります。

ごみが、こぼれたり
底が抜けたりしてい
ました。



いろんなごみが混ざ
っていたり、危険物
も入っていました。

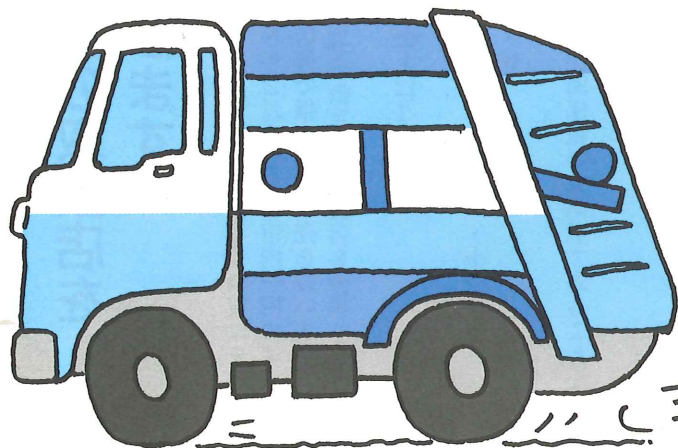
今までは
こんなことがありました。



きれいな町づくりは
みんなの心がけ

高木団地自治会（若楠校区）では、きれいな町づくりの一つとして、平成4年10月からすべてのごみ袋に班名・名前を表示することを実践されています。地域の方は「現在は、見違えるほど、ステーションがきれいになり、ごみも半分程度に減りました。指定袋になれば、もっときれいになるでしょう。」と話されています。

指定袋に入れてもらえなかったばかりに、取り残されたごみの行く先はどこにもないのです。犬や猫に食べ破られた姿は見たくありません。



行かないで
仲間はずれはいやつ。

